

- 1 会議名 全員協議会
- 2 日時 令和4年12月19日（月）
午前10時から午前10時51分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席議員 全議員
- 5 出席者 副市長 柴田義晴
総務部長 中村定秋、健康福祉部長 山北由美子、建設部長 片岡和浩、消防長 岡本康弘、教育こども未来部長 長谷川忍、総務部専門監 奥井博昭
秘書企画課長 秋田伸裕、行政課長 佐野剛、同行政グループ主幹 兼松英知、同財政グループ主幹 井手上豊彦、市民窓口課長 富邦也、福祉課長 石川文子、同障がい福祉グループ統括主査 片桐慎治、環境保全課長 隅田昌輝、同環境グループ統括主査 黒田かおり、総務課長 加藤正人、消防署長 伊藤徹、生涯学習課長 佐野隆
- 6 事務局出席者 議会事務局長 丹羽至、同統括主査 寺澤顕
- 7 議長あいさつ
- 8 副市長あいさつ
- 9 報告事項
（1）執行機関からの報告
①12月定例会に追加提出予定の議案について
各部長：所管する議案について、資料に基づき説明
総務部長：補正後の留保財源は、約4億3千9百万円
【確認】
特になし。

②ノーネクタイの通年化について
秘書企画課長：資料に基づき説明
【質疑】
特になし。

③防火水槽簡易耐震化修繕の不具合における調査結果及び今後の対応について
総務課長：資料に基づき説明
令和2年度までに施工した6基のうち4基に不具合が見られ、施工業者によるシート本体の漏水調査、施工方法の検証など、原因究明を行った。不具合の見つかったシートには数か所の傷があり、原因調査したが耐久性に問題はなく、漏水に影響を与えるものではなかった。躯体とシートの接着部分については、本来水面より上に位置するものが、雨水等で上昇した水面に完全に水没してしまうことから、接着部分の再施工を行った。再施工後の調査でも躯体とシートの間に水が入り込む現象が改善されなかったため、対策として躯体側面に排水口を設け、水位を一定に保ち降水量の多い時期で経過を見てきた。半年間の検証を行ったが、問題

であるシートの裏側に水が入り込む現象は見られず、本来の機能が保たれている状態との報告を受けた。この調査結果を受け、防火水槽の水位を一定に保つことが不具合の解消に効果的であるとし、簡易耐震化施工済みの6基すべてに排水口を設け、対策を図ることで、今後同様の事態は起きにくくなることと考える。なお、この修繕に関しては補償の範囲内での対応のため無償。また、排水口の穴は防火水槽の水量を維持した位置に施工するため、消防活動で使用する水量への支障はきたさない。7基目以降の施工については、工法について現在協議中。

【質疑】

木村議員：7基目以降のスケジュールはどうか。

総務課長：今年度の修繕で6基完了。7基目以降は、不具合部分が推定の域を脱していないため検討中であるが、耐久性と費用対効果を考え、来年度で可能ならば実施したい。

④その他

・令和5年4月23日執行岩倉市議会議員一般選挙立候補予定者説明会について

行政課長：日時は令和5年2月19日（日）午前10時から第2・第3委員会室で行う。正午までの2時間。事前申し込みは必要ないが参加者は1候補者につき3人。広報いわくら1月号、2月号に掲載し、市のホームページでも周知する。マスコミに本日情報提供する。投票日については、11月18日に特例法が公布、施行されている。指定都市以外の市議会議員選挙で、令和5年3月1日から5月31日までに任期満了を迎える自治体については、4月の第4日曜日23日が投票日、告示日は16日となる。

【質疑】

特になし。

・市民窓口課の窓口呼び出し状況のYouTube配信について

市民窓口課課長：資料に基づき説明

【質疑】

特になし。

・「第3期岩倉市地域福祉計画（案）」パブリックコメントについて

福祉課長：資料に基づき説明

【質疑】

特になし。

・オンライン岩倉消防庁舎見学について

消防署長：資料に基づき説明

【質疑】

木村議員：いつでも見られるよという内容をちらしに入れられないか。

消防署長：まだちらしの変更はできる。

- ・教育こども未来部関係行事について（二十歳のつどい、いわくら市民健康マラソン、小・中学校卒業式）

教育こども未来部長：初めに「二十歳のつどい」である。来年1月8日（日）総合体育文化センター多目的ホールにて実施予定。対象は430人程度。参加は市長、教育長、来賓は恩師のみとする。

2つ目は「いわくら市民健康マラソン」で、去年はオンラインでの実施であったが、3月5日（日）に2.7km、4kmを実施。広報いわくら1月号でランナー募集。例年ゴール後にコーチン汁を提供していたが、それは中止とし、開会式も縮小する。

3つ目は「小・中学校卒業式」である。中学校は3月7日（火）、小学校は3月20日（月）、区長や議員の来賓はなしとする。学校規模により保護者の参加人数は調整し、教育委員、学校評議員については来賓を拡げる。

【質疑】

特になし。

- ・「第2次岩倉市環境基本計画（案）」パブリックコメントについて
環境保全課長：資料に基づき説明

【質疑】

宮川議員：パブリックコメント期間が「第3期岩倉市地域福祉計画（案）」と被るが、多くの意見をいただけるように工夫されたい。

環境保全課長：できるだけわかりやすい表記方法にする。

（2）その他

特になし。

10 協議事項

木村議員：ノーネクタイの通年化について議会はどうするか。議長の考え方を聞きたい。

伊藤議長：当局と合わせたい。

木村議員：議会の本会議はどうするか。

伊藤議長：即答は出来ない。検討する。

木村議員：年内に方向性を決めていただきたい。

木村議員：12月定例会初日に議決された補正予算について申し上げたい。

省エネ家電促進事業の財源が国の交付金ということで、対象が100世帯であるため、購入したが補助が出ない世帯が場合によっては発生する。

市民からの苦情も考えられるが、対応について協議をする場が必要ではないか。

伊藤議長：様子を見るしかできない。当局はどう考えるか。

大野議員：各議員に届いている問い合わせもある。議員からの報告を求めているかどうか。

環境保全課長：省エネ家電の補助は、購入された方全員に行うものではないことをご理解願う。家電購入の際、省エネ基準に着目してもらうこと

が趣旨である。来庁や電話による問い合わせもあるが、予算に限りがあることを説明し、理解の上で制度を利用すると考える。
木村議員：1月10日以降に報告いただく場を設けていただきたい。

1 1 その他

大野議員：総合体育文化センターと、生涯学習センターのネーミングライツの現在の状況はどうか。

教育こども未来部長：要領では契約後公表するとなっており、現在協議中である。少し遅れており、来年1月契約できると考えている。